

3年前に勝ったハンデ頭が、過去10年ではわずかに2連勝のみ近2年54キロが連勝中。無敗のフィールマンなどが2連戦2勝で、54キロは昨年の優勝馬と同じ。千八で連勝しているのも強みで、小回りもOK。

「他54キロは、古馬との対戦で勝ってきたクレンガリー、1F短い距離でもハマつて怖いマイハートビート、福島で勝っていまるロードアクシス。」

◎ 慣れた鞍上に戻って注意。乗り生かして一変の可能性。乗りエイムアンドエンド 53は、共馬がその後 G-II 勝ち。母は福島で重賞 V-<sub>2</sub>-C には期待十分。前走千四勝ちのキュークグレー<sub>1</sub>ダ-153は未勝利勝ちが千八で距離はOK。古馬相手に逃げ粘りクビ差②着だったシンセイヒテン52や、休養後ひと叩き

されたキボウノダイチ53は、マイペースでチャンスある。  
【しまやはなじ】

もスタートと二足の足の速さで楽に先手を取れた。短期放牧を挟み状態は前走以上。相手は強いが、注文通りの競馬ができるれば。  
④マイハートビート (注意)  
○栗田徹師=中2回になるが、落ち着きは保っている。ゲート内でジッとしてきない時はあるが二の足が速いから小回りには対応可能だろう。素質は通用すると思うので、期待したい。

馬番連複オッズ		ので、いいレースを見せ	
[1]	8	61.9	[1] 58.1
[2]	82.2	9	60.7
[3]	102	[10] 28.5	[13] 13.7
[4]	250	[1] 113	-7-
[5]	123	[12] 370	[8] 152
[6]	32.3	[13] 32.5	[9] 815
[7]	230	-40-	[10] 66.1
[8]	132	[5] 232	[1] 216
[9]	999	[6] 62.9	[12] 664
[10]	88.0	[11] 72.0	[12] 78.4

第67回 ラジオNIKKEI賞(III)

**WIN5(5)**

新馬→特別連勝のフィエ  
出遅れを克服しての快勝。ラ  
の流れを、外々回って楽に空  
リア2戦ゆえのハンデ54キロ  
八でも、勝負どころでラップの  
③着・前走③着其備値あるイマ  
好

**素質フィールマン**

ルマン。山藤賞は、2馬身の  
ノスト11秒7—11秒6—11秒4  
大き抜けた。素質は高く、キャラ  
クターは有利。中山と同じ小回り千  
が早まる福島は歓迎。京成杯  
エツツトが相手。【波乱含み】

## 本紙の見解

好素質フイエールマン

1 / 2 ページ

